

音楽溢れる街たましま クラシックコンサート



バス 岸本 力

指揮 菊池 東

演奏 倉敷管弦楽団

バレエ 倉敷シティバレエ

平成27年8月30日(日) 開演 14:30

倉敷市玉島文化センター

主催 玉島信用金庫

玉島ライオンズクラブ

後援 倉敷市教育委員会

音楽溢れる街たましま実行委員会

山陽新聞社

玉島テレビ放送(株)

協賛 日本フルハップ

曲 目 解 説

グリンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

歌劇「ルスランとリュドミラ」は、キエフ大公国のスヴェトザール大公の娘・リュドミラ姫と、騎士・ルスランの明るい恋物語です。序曲は、急速で快活でうきうきした雰囲気にあふれ、歌劇の内容を表しています。

チャイコフスキー／バレエ音楽「白鳥の湖」より

白鳥の湖は、チャイコフスキーの最も有名なバレエ音楽です。また、世界のバレエ団の主要なレパートリーになっていて、現在も全世界で数多くのバレエ公演が行われています。

白鳥の湖は、全4幕からなります。今回は、そのエッセンスともいえる4曲を演奏いたします。

ロシア民謡

ロシア民謡は、日本でも古くから歌い継がれ、おなじみになっています。テーマは日常生活、自然、伝説的な英雄など多岐におよび、哀愁を帯びた強い感情表現が特色です。

行商人／日本では、フォークダンス「コロブチカ」で知られています。

ヴォルガの舟歌／ヴォルガ川の舟曳人達の掛け声です。苛酷な労働を歌っています。

鶴／ロシア・カフカス地方の詩人カムザートフが、広島の水禁大会に出席した印象をもとにした詩に、ヤン・フレンケリが作曲しました。戦場から帰らない兵士は、白い鶴になったのでは、と歌います。

つかれた太陽／1930年ごろのロシアで流行したタンゴです。恋に破れた男性の嘆きを歌っています。

ポーリシュカ・ポーレ／ロシア革命後、平原を疾駆する騎兵の勇姿と、それを迎え、見守る農村の娘たちの様子を描いています。オーケストラのみの演奏です。

カチューシャ／兵役に出て行った恋人を想う少女カチューシャの切ない思いを歌います。

ともしび／前線へ送られる兵士と残された少女の愛を歌います。日本では「夜霧のかなたへ別れを告げ」で有名です。

長い道を(悲しき天使)／コンスタンチン・ポドレフスキーの詩に、ボリス・フォミンがジプシー風ロマンス「長い道を」を作曲しましたが、当時のソ連体制下では禁止され、歌われることはありませんでした。その後、イギリスでソ連の亡命者が口つたえで歌っていましたが、ポール・マッカートニーがそれを聴き、「悲しき天使」として改めてプロデュースし、メリー・ホプキンが歌って大ヒットしました。

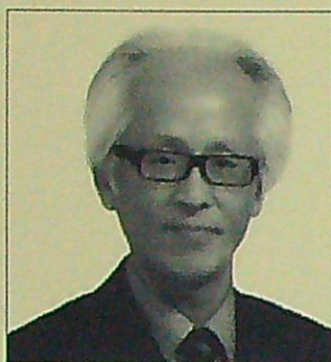
黒い瞳／魅惑の瞳を持つ艶麗なる女性への、切なく息苦しくなる熱い情熱が歌われます。

ご 挨拶



玉島信用金庫 理事長 大熊 龍彦

玉島信用金庫は地域の皆様に支えられ、昨年、創立100周年を迎える事ができました。これまでのご愛顧に厚く御礼申し上げます。さて、昨年の台風により中止となっておりました「第5回音楽溢れる街たましま クラシックコンサート」が開催できます事は大きな喜びであり、今年は玉島ライオンズクラブ様との共催で企画いたしましたのでお楽しみ頂ければ幸いです。本日はご来場誠にありがとうございました。心から感謝申し上げご挨拶にかえさせていただきます。



玉島ライオンズクラブ 会長 丸川 秀雄

このたび玉島ライオンズクラブ認証60周年記念事業として、玉島信用金庫様と共同で「音楽溢れる街たましま クラシックコンサート」を開催できます事を大変光栄に思います。本年度クラブテーマとして「60周年、次なる70年を見据えて一奉仕と誇り」を掲げ“ We Serve” の精神で全員一同取り組んでいる所です。本日のコンサートが楽しく有意義なものになれば、この上ない喜びです。

皆様方のご健勝を祈念しまして、簡単ですがご挨拶とさせていただきます。

プログラム

グリンカ／歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

1 分間指揮者コーナー

チャイコフスキー／白鳥の湖より 情景

くるみ割り人形より トレパーク

チャイコフスキー／バレエ音楽 白鳥の湖より

1. 序奏と情景
2. ワルツ
3. 四羽の白鳥の踊り
4. 情景
5. 情景～終曲

休憩

ロシア民謡

行商人

ヴォルガの舟歌

鶴

つかれた太陽

ポーリシュカ・ポーレ

カチューシャ

ともしび

長い道を (悲しき天使)

黒い瞳



カチューシャ

イサコフスキー
フランテル
関 鑑子
詞 曲 訳

りんごの花ほころび

川面にかすみたち

君なき里にも

春はしのびよりぬ

君なき里にも

春はしのびよりぬ

岸边に立ちて歌う

カチューシャの歌

春風やさしく吹き

夢が湧くみ空よ



カチューシャの歌声

はるかに丘を越え

今なお君をたずねて

やさしその歌声

今なお君をたずねて

やさしその歌声

灯



ロシア民謡
イサコフスキー
楽団カチューシャ
詞 訳

夜霧のかなたに別れを告げ

雄々しきますらお出でて行く

窓辺にまたたく灯に

つきせぬ乙女のあいのかげ

戦いに結ぶ誓いの友

されど忘れ得ぬ心のまち

思い出の姿今も胸に

いとしの乙女よ祖国のひよ

思い出の姿今も胸に

いとしの乙女よ祖国のひよ

プロフィール

バス / 岸本 力



1972年東京藝術大学卒業、同大学院修了。サンタ・チェチャーリア・アカデミー修了。日本音楽コンクール第1位。チャイコフスキー国際コンクール最優秀歌唱賞。文化庁芸術祭優秀賞。ジュネーブ国際コンクール銀賞。ヴィオッティ国際コンクール銀賞。文化庁長官表彰賞。2012年プーンキンメダル（ロシア文化勲章）メドベージェフを大統領から授与。

本年9月7日には東京文化会館小ホールにて第29回岸本力バス・リサイタルを開催予定。二期会会員。

指揮 / 菊池 東

倉敷市玉島生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。広島大学工学部発酵工学科卒業。1974年倉敷室内管弦楽団（現倉敷管弦楽団）を設立し、以来、現在まで同楽団の常任指揮者として同楽団の活動・発展に大きく寄与している。1999年より倉敷音楽協会会長。2006年には長年の文化活動が認められ、倉敷市文化章を受章した。

倉敷管弦楽団常任指揮者

倉敷管弦楽団

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活動を続け、今年で41年目になります。毎年1回開催する定期演奏会では、日本を代表する指揮者やソリストを招聘し、レベルの高い演奏をめざしております。また、倉敷地方の文化レベル向上に積極的に貢献しております。倉敷音楽祭に毎年のように出演し、ミュージカル、オペラ、バレエの競演、等に出演しています。県内のオーケストラを聴く機会の少ない地域にも、毎年のように出向いて、地域に根差した演奏会を開き、好評をいただいております。これらの活動が評価され、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。

倉敷シティバレエ

1978年玉島に開設。

クラシックバレエをはじめ、ミュージカルダンス、他舞踏の多種を紹介する。

活動／岡山県民文化祭・倉敷市創作舞台育成事業・全国合同バレエの夕べ・子どもみらい塾・オーケストラとバレエ等、文化で「人と町を元気に！」活動中。

来る2015年10月4日、玉島文化センターにて自主公演を行う。